

**北近畿地域連携センター
市民学習・キャリア支援センター**

平成29年度 年次報告書



センター長あいさつ

本学は「市民の大学」「地域のための大学」「世界と共に歩む大学」を基本理念に掲げて、平成 28 年度に開学した若い大学です。福知山市が設置者である本学は、公立大として福知山市のみならず北近畿地域全域の「地域のための大学」として、地域の皆様に果たすべき社会的責任は大変重いものがあると自覚しています。

その大学において、北近畿地域連携センターは、地域の皆様と大学とをつなぐ連携・協働の窓口として、皆様からのさまざまな相談を受け、地域におけるさまざまな市民活動の支援を提供し、そして皆様に大学を使いこなしていただくという重要な役割を担っています。

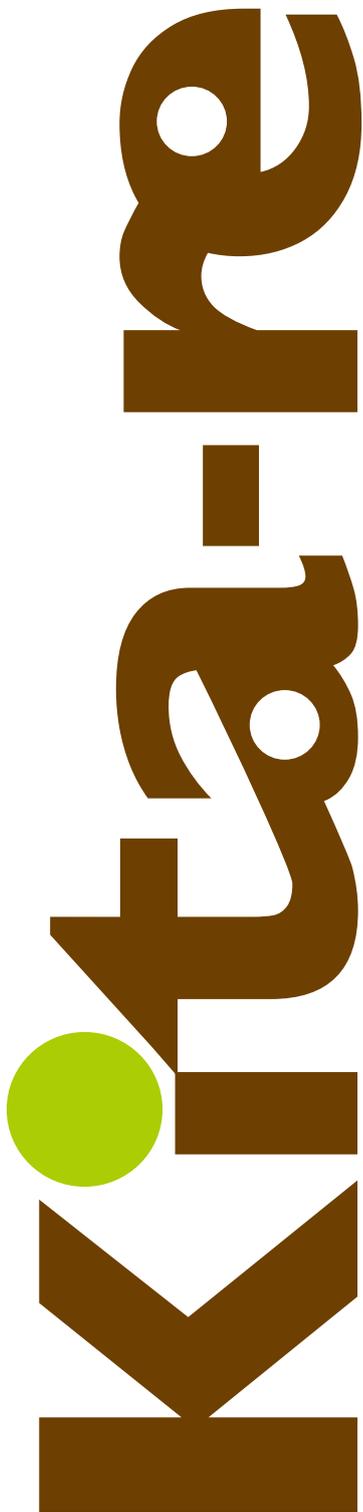
開学以来、皆様のご理解とご協力をいただきながら京都府北部地域から進めてまいりました北近畿地域連携センター及び市民学習・キャリア支援センターの活動につきましては、平成 29 年度には兵庫県の北部地域における開学記念講演会の開催や、まちかどキャンパス事業などのさまざまな事業が付け加わり、北近畿地域全域への面的な展開を進めることができました。また活動の内容も、平成 29 年 5 月には、北近畿地域全域約 50 の民間各界の代表的な機関・団体と 3 大学が参加して、民間シンクタンクを指向する「北近畿地域連携会議」が北近畿地域で設立され、地域の課題解決に向けた調査分析や具体的な提言作りが始まるなど、徐々にではありますが、地域の皆様と大学の連携が深いものになりつつあります。

北近畿地域連携センター、市民学習・キャリア支援センターは小さな大学の小さな地域連携拠点ですが、Kita-re を核にして地域が元気になる種が芽を出す苗床となり、地域づくりの大きな木を育てる出発点になるよう、ぜひご利用・ご活用いただけますよう、お願いいたします。



福知山公立大学北近畿地域連携センター長
市民学習・キャリア支援センター長

富野 暉一郎



目次

北近畿地域連携センター / 市民学習・キャリア支援
センターの概要

■北近畿地域連携センター事業

北近畿地域連携会議

北近畿地域連携センター研究助成事業

開学記念連続講演会

■市民学習・キャリア支援センター事業

分野別公開講座

井口学長塾

地域創生セミナー

子ども・若者学び支援事業

京都高齢者大学校 北近畿校

まちびとゼミ

社会人キャリア支援事業

まちづくりの理論と手法～知恵を集める伝える方法

北近畿地域連携センター 市民学習・キャリア支援センターの概要

●北近畿地域連携センターの概要

北近畿地域連携センターは、教育研究の成果を積極的に社会へ発信する機能を充実させることに加え、地域からの相談窓口としての機能を担い、地域と大学とが協働して地域課題に取り組む体制を構築することを目的に設置されました。

また、平成28年度からは地域住民と本学の教職員、学生が交流できる拠点「Kita-re」（読み方：きたーれ）を開設しました。

「Kita-re」には、北近畿地域連携センターの略称として「北近畿」の「きた」と「連携」の「れ」をつなげると共に、本センターに地域住民の方々が広く来てほしいという「来たーれ」という意味が込められています。また、アルファベットで「Kita」の後に「re」をハイフンでつなげた部分には、何度でも来てほしいという意味あいも込めています。

Kita-re

●北近畿地域連携センターの主な3つの機能

①相談・紹介・コンサルテーション機能

…講演会や委員会等への講師・アドバイザーとしての教員派遣の相談、地域団体と大学との協定の締結のための調整など大学と地域との連携に関する相談窓口としての機能を担っています。

②企画・プロモーション機能

…地域団体と連携したイベント（開学記念連続講演会など）や教員プロジェクトの報告会を行うなど、地域連携事業の企画・立案を行う機能を担っています。

③調査・研究・提言機能

…本学教員を対象とした地域に関する研究助成事業（教員プロジェクト）に加え、北近畿地域のシンクタンクとして設立された北近畿地域連携会議の事務局も担っています。

●北近畿地域連携センター（委員会）の運営体制について

北近畿地域連携センターは、地域連携センター担当の委員5名（うち1名はセンター長／委員長）で運営します。事務局は事務職員のほかコーディネータを配置してサポートします。

●市民学習・キャリア支援センターの概要

市民学習・キャリア支援センターは福知山市民及び北近畿地域住民に向けて、大学の教職員・学生などの資源を活用して生涯学習とキャリア形成につながる学習の機会を広く地域社会に提供することを目的に設置されました。

また、平成 30 年度からは本学が住民にとっての大学として身近に感じてもらえるよう、福知山市内に「まちかどキャンパス」を開設します。

●市民学習・キャリア支援センターの主な 3 つの機能

①学びの場づくり機能

…福知山公立大学の有する「知」やネットワークを活かした学びの場を設け、市民力の育成を通して持続可能な地域社会づくりに貢献します。

②地域のネットワーク創出機能

…地域内外のステークホルダーが学び・出会い・交流する場を設けることで、問題解決や未来創造を実践するネットワークづくりのきっかけをつくります。

③大学のファンづくり機能

…開学したばかりの福知山公立大学のコンセプトや教員の専門知識を市民に伝えることで、大学への理解を深め、本学の支援者（ファン）となる市民を増やします。

●市民学習・キャリア支援センター（委員会）の運営体制について

市民学習・キャリア支援センターは、市民学習・キャリア支援センター担当の委員 4 名（うち 1 名はセンター長／委員長）で運営しています。また、平成 30 年度からは、センター内にまちかどキャンパス専門委員会を設け、こちらも委員 4 名（うち 1 名はセンター長／委員長）で運営します。

事務局は事務職員のほかコーディネータを配置してサポートします。

◆アクセス、問い合わせ先

福知山公立大学「Kita-re」

京都府福知山市字堀 3370 福知山公立大学 2 号館 1 階

TEL : 0773-24-7151 FAX : 0773-24-7152

E-mail: kita-re@fukuchiyama.ac.jp

北近畿地域連携センター事業

北近畿地域連携会議

〔概要〕

北近畿地域連携会議は、北近畿地域の3大学(福知山公立大学・京都工芸繊維大学・兵庫県立大学)と民間の各機関・団体の知恵と力が連携・協力する場を設け、様々な課題に対する提言や提案を行うシンクタンクとしての機能と、課題解決に向けた地域連携プロジェクトを行政との緊密な連携も合わせて実施するためのプラットフォーム機能を果たすことを目的に設立されました。

平成29年度は、北近畿地域連携会議の設立に向けて平成29年4月に企画会議と2回の準備会を開催し、会員の方々と意思統一を図り、会の設立に向けての準備を進めました。

そして、平成29年5月16日に、森屋松吉様(京都北都信用金庫理事長)、森垣裕孝様(但馬信用金庫理事長)、寒竹聖一様(WILLER TRAINS株式会社 代表取締役社長)、田中達也様(西日本旅客鉄道株式会社 福知山支社長)、古山正雄様(京都工芸繊維大学学長)、江崎保男様(兵庫県立大学大学院 地域マネジメント研究科長)、井口和起(福知山公立大学学長)の、7名が幹事となり、設立総会を開催し、約50の団体会員により北近畿地域連携会議が発起しました。

その後、3つの研究会に分かれ、それぞれの調査研究に取り組みました。

〔詳細・内容〕

北近畿地域連携会議 研究会

種類	研究会テーマ
①	高齢者の運転免許返納による社会的影響を改善するための、地域社会の新たなシステム構築と、その持続可能性にかかる社会経済モデル
②-1	若者の北近畿地域への定着に向けた新たなアプローチ
②-2	北近畿を面的に周遊する観光への挑戦

また、地域連携型の教育研究活動及び地域貢献を促進するため、地域・企業が抱える課題に対して大学が持つ知を活用する機会を創出することを目的とし、平成28年度から実施している「教員プロジェクト」において、平成29年度は教員が自由にテーマを設定する「自由テーマ型」と北近畿地域連携会議の研究テーマと連動を図る「指定テーマ型」で募集を行いました。

- ①山間地域における自動運転システム構築のためのNSS(衛星測位システム)受信可能域の研究(申請代表者:神谷 達夫)
採択額:100千円
- ②北近畿地域における観光地経営の経営指標とその測定手法に関する研究(申請代表者:佐藤 充)
採択額:300千円
- ③クルーズ船寄港による商店街振興への可

能性に関する研究 - 商店街周辺地域住民の受け入れ意識の規定因分析 - (申請代表者:張 明軍)
採択額:210千円



〔詳細・内容〕

【設立総会】

北近畿地域内の大学、商工団体、農林関係団体、金融機関、公共交通機関、企業など約 50 団体の参加・協力のもと、5 月 16 日設立総会を実施しました。当日は北近畿管内の府県、5 市 2 町からの来賓、オブザーバー参加もありました。

【幹事会】

・平成 29 年 7 月 3 日、9 月 19 日、平成 30 年 2 月 13 日の計 3 回、幹事会を実施しました。

【研究会①：高齢者の運転免許返納による社会的影響を改善するための、地域社会の新たなシステム構築と、その持続可能性にかかる社会経済モデル】

平成 29 年 10 月 19 日、12 月 20 日、平成 30 年 3 月に研究会を実施しました。研究会のほか、平成 30 年 1 月には、京都府警や自動車教習所の協力も得て、京都府・兵庫県両府県計 4 自動車教習所における高齢ドライバーの意識調査（約 500 人）を行いました。

また市民学習・キャリア支援センターと連携し「地域創生セミナー」との共催で、平成 30 年 1 月 20 日に帝塚山大学の蓮花一己学長をお招きし、「高齢ドライバーによる交通事故の実態と運転行動」と題する特別研究会も開催し、約 30 名の方が参加しました。

（参考）2 ヶ年の予定

平成 29 年度 高齢者の運転免許証返納者を支援する交通・社会システムの構築

平成 30 年度 自動運転の急転換を見据えた、ウーバー、カーシェアリング等を含む新たな地域交通システム構築の方向性

【研究会②：若者の北近畿地域への定着に向けた新たなアプローチ】

平成 29 年 10 月 16 日、12 月 25 日、平成 30 年 3 月に研究会を実施しました。研究会のほか、両県の 4 自動車教習所の協力を得て、平成 30 年 2 月に京都府・兵庫県両府県高校 2 年生に地域社会に関する意識調査（6 校、約 900 人）を行いました。

（参考）2 ヶ年の予定

平成 29 年度 ① I・U・J ターン等、地域の課題にチャレンジする若者の発掘・生活実態把握・および支援策

② 京阪神等都市部在住の学生・若者の意識と生活実態の把握

平成 30 年度 地域の課題に挑戦する若者を輩出する人材育成の仕組み

【研究会②-2：北近畿を面的に周遊する観光への挑戦】

平成 29 年 10 月 20 日、12 月 22 日、平成 30 年 3 月に研究会を実施しました。京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）からパケットセンターのビックデータを頂き、教員プロジェクトとも連動させながら研究会を行いました。

（参考）2 ヶ年の予定

平成 29 年度 現状の各種取組の情報整理とデータの収集及び分析を踏まえ、新たな観光モデルの創出に向けた課題の提起

平成 30 年度 インバウンドを視野に入れた、観光素材・観光人材・社会環境等の整備への政策提言



北近畿地域連携センター事業

北近畿地域連携センター研究助成事業（教員プロジェクト）

〔概要〕

地域連携型の教育研究活動及び地域貢献を促進するため、地域・企業が抱える課題に対して大学が持つ知を活用する機会を創出することを目的に、教員の自由なテーマ・発想に基づく「自由テーマ型」、地域連携型の調査・研究プロジェクト及び北近畿地域連携センター事業である「北近畿地域連携会議」が取組む研究テーマとの関連性があることが申請条件となる「指定テーマ型」、の大き

く 2 テーマの調査・研究プロジェクトを学内で公募しました。平成 29 年度の本事業において採択された研究テーマは下記のとおりです。

また、平成 29 年 7 月 26 日（水）には、平成 28 年度実施した地方創生加速化交付金による研究費補助（教員プロジェクト）の研究成果を広く学内外に共有、還元することを目的とした成果発表会を市民交流プラザふくちやま市民交流スペースで実施しました。

〔詳細・内容〕

平成 29 年度 教員プロジェクト一覧

申請代表者	テーマ	研究課題名
神谷 達夫	指定テーマ (高齢者の運転免許返納)	山間地域における自動運転システム構築のためのNSS (衛星測位システム)受信可能域の研究
佐藤 充	指定テーマ (観光)	北近畿地域における観光地経営の経営指標とその測定手法に関する研究
張 明軍	指定テーマ (観光)	クルーズ船寄港による商店街振興への可能性に関する研究 -商店街周辺地域住民の受け入れ意識の規定因分析-
芦田 信之	自由テーマ	与謝野町「かや山の家」におけるヘルスツーリズム観光活動
岡本 悦司	自由テーマ	北近畿市町村の地域包括ケアへの国保データベース活用状況に関する調査
平野 真	自由テーマ	福知山市の中心市街地活性化に関する研究 -集積商業の持続可能な発展という視点から-
三好 ゆう	自由テーマ	公共施設の管理・運営に関する研究 -文化公共施設に着目して-

平成 28 年度 教員プロジェクト成果発表会の様子



北近畿地域連携センター事業

開学記念連続講演会

〔概要〕

福知山公立大学の認知度を上げるとともに、地域社会に貢献する大学の姿勢や大学の持つ人的資源を広く周知することを目的として、平成28年度より、北近畿地域で各自治体が希望するテーマにより講演会を実施し好評を得てきました。

平成29年度は兵庫県北部地域5市（篠山市、養父市、丹波市、豊岡市、朝来市）で実施しました。内容はゲスト講義による基調講演、各市町の市長と本学の教員による鼎談という構成としました。

〔別表〕平成29年度の開学記念連続講演会

回数	共催	テーマ	日時	会場・場所	講師（講演者）
第1回	篠山市	『地方創生』時代の地域住民と自治体職員～求められる発想と行動の転換	9月29日(金) 13:30～16:00	篠山市民センター 多目的ホール	九州大学大学院 法学研究科准教授 嶋田 暁文 氏
第2回	養父市	「持続可能な交流型ツーリズム～来訪者と受入地域の共生を目指して～」	10月21日(土) 14:30～17:00	養父市立 おおやホール	(社)そらの郷事務局次長 にし阿波 観光圏観光地域づくりマネージャー 出尾 宏二 氏
第3回	丹波市	『地方創生』時代の地域住民と自治体職員～求められる発想と行動の転換	11月12日(日) 13:30～16:00	丹波市立山南住民センター やまなみホール	関西大学 総合情報学部教授 徳山 美津恵 氏
第4回	豊岡市	「観光とアートの親和性」	12月9日(土) 13:30～16:00	豊岡市役所 大会議室	劇作家、演出家 平田 オリザ 氏
第5回	朝来市	「地域自治協議会の始めかた・進めかた・育てかた」	2月4日(日) 13:30～16:00	あさご・ささゆり ホール	IHOE 人と組織と地球のための国際 研究所代表者 川北 秀人 氏

〔詳細・内容〕

【第1回】

平成29年9月29日(金)、第1回福知山公立大学開学記念連続講演会を篠山市(篠山市民センター)で開催し、189人の参加がありました。基調講演では嶋田暁文氏(九州大学大学院法学研究員准教授)を講師にお招きし、「『地方創生』時代の地域住民と自治体職員～求められる発想と行動の転換」をテーマに、自治体職員の働き方や具体的な自治体の取り組みについてなど、約一時間にわたりご講演いただきました。後半では、嶋田氏と酒井隆明篠山市長、富野暉一郎副学長による鼎談が行われ、篠山市の取り組みや地域課題についての意見交換が行われました。

【第2回】

平成29年10月21日(土)、第2回福知山公立大学開学記念連続講演会を養父市(養父市おおやホール)で開催し、84人の参加がありました。基調講演では出尾宏二氏(一般社団法人そらの郷事務局次長、にし阿波観光圏地域づくりマネージャー)を講師にお招きし、「持続可能な交流型ツーリズム～来訪者と受入地域の共生を目指して～」をテーマに、にし阿波における少人数分宿型教育旅行及びインバウンド観光客の受け入れ等について、約一時間にわたりご講演いただきました。後半では、出尾氏と広瀬栄養父市長による対談が行われ、養父市の国家戦略特区を活用した耕作放棄地対策等について意見交換が行われました。中尾誠二教授がコーディネーターを務めました。

【第3回】

平成29年11月12日(日)、第3回福知山公立大学開学記念連続講演会を丹波市(丹波市立山南住民センターやまなみホール)で開催し、76名の参加がありました。基調講演では徳山美津恵氏(関西大学総合情報学部教授)を講師にお招きし、「プレイス・ブランディングによる地方創生～丹波市における農のブランド化の挑戦～」をテーマに丹波市における農業の現状や、場所をブランド化する「プレイス・ブランディング」の方法や取組事例について約一時間にわたりご講演いただきました。後半では、徳山氏、谷口進一丹波市長、余田覚氏(丹波市職員)による鼎談が行われ、丹波市独自の制度創設やブランド発信の重要性等について意見交換が行われました。福島貞道教授がコーディネーターを務めました。

【第4回】

平成29年12月9日(土)、第4回福知山公立大学開学記念連続講演会を豊岡市(豊岡市役所)で開催し、110名の参加がありました。基調講演では劇作家・演出家の平田オリザ氏を講師にお招きし、「観光とアートの親和性」をテーマに、アートを活かした観光やまちづくりについて、約1時間30分にわたりご講演いただきました。後半では、平田オリザ氏、中貝宗治豊岡市長、平野真教授による鼎談が行われ、豊岡市で実施されている観光教育やインバウンド観光に関する取り組み等について意見交換が行われました。

【第5回】

平成30年2月4日(日)、第5回福知山公立大学開学記念連続講演会を朝来市(あさご・ささゆりホール)で開催し、200名の参加がありました。基調講演ではIIHOE人と組織と地球のための国際研究所代表者の川北秀人氏を講師にお招きし、「地域自治協議会の始めかた・進めかた・育てかた」をテーマに、朝来市や全国の地域自治協議会によるまちづくりについて、約1時間にわたりご講演いただきました。後半では、川北秀人氏、多次勝昭市長、杉岡秀紀准教授による鼎談が行われ、朝来市における今後の地域自治協議会のあり方等について意見交換が行われました。



分野別公開講座

〔概要〕

本講座は本学の有する「知」を広く福知山市民や北近畿の方々に提供し、持続可能な地域社会形成の一助とするとともに、本学教員と市民が交流を図り、大学の活動を幅広くする周知することを

目的としています。

今年度は、大学の研究分野を市民に伝えることと多くの人々の学びのニーズに応えるため、「企業系」、「公共系」、「観光系」、「医療系」、「教養系」の各分野の講座を開講しました。

〔詳細・内容〕

【第1回講座】

タイトル：「企業経営」分野の理論と実践をお伝えします

第一部：「ヒット商品の極意」 福知山公立大学 平野 真 教授

第二部：「変貌する国際物流と舞鶴港の可能性」 福知山公立大学 篠原 正人 教授

開催日：平成 29 年 5 月 22 日（月）18 時 30 分～20 時 30 分

場 所：市民交流プラザふくちやま 3 階会議室 3-2

参加者：43名

【第2回講座】

タイトル：「公共経営」分野の理論と実践をお伝えします

第一部：『『みんな』でつくる地域の未来ー総合計画とフューチャーデザイナーー

福知山公立大学 杉岡 秀紀 准教授

第二部：「魅力と活力の向上を目指したまちづくりー景観を切り口にー」

福知山公立大学 福島 貞道 教授

開催日：平成 29 年 7 月 18 日（火）18 時 30 分～20 時 30 分

場 所：市民交流プラザふくちやま 3 階会議室 3-2

参加者：31名

【第3回講座】

タイトル：「観光経営」分野の理論と実践をお伝えします

第一部：「天職のヒントを探す旅ー天職観光の時代ー」

福知山公立大学 塩見 直紀 特任准教授

第二部：「放日客を受け入れる農家民宿の経営」

福知山公立大学 張 明軍 助教授

開催日：平成 29 年 9 月 21 日（木）18 時 30 分～20 時 30 分

場 所：市民交流プラザふくちやま 3 階会議室 3-2

参加者：34名

【第4回講座】

タイトル：「医療福祉経営」分野の理論と実践をお伝えします

第一部：「日本の介護保険を世界に～WHO（世界保健機関）プロジェクトの目指すもの～」

福知山公立大学 岡本 悦司 教授

第二部：「医療情報分野の標準化について」

福知山公立大学 佐藤 恵 准教授

開催日：平成 29 年 11 月 15 日（水）18 時 30 分～20 時 30 分

場 所：市民交流プラザふくちやま 3 階視聴覚室

参加者：21 名

【第 5 回講座】

タイトル：「教養」分野の理論と実践をお伝えします

マスメディアの未来－拡張現実－

福知山公立大学 エリック・チャールズ・ハーキンソン 准教授

開催日：平成 30 年 1 月 26 日（金）18 時 30 分～20 時 30 分

場 所：市民交流プラザふくちやま 3 階視聴覚室 3-1

参加者：26 名



【第 1 回講座】



【第 2 回講座】



【第 3 回講座】



【第 4 回講座】



【第 5 回講座】

市民学習・キャリア支援センター事業

井口学長塾

岩波新書『シリーズ日本近現代史』【全10巻】を読む

〔概要〕

福知山公立大学公開講座は、本学の有する「知」と「ネットワーク」を活かして市民と共に学ぶ場を創ることにより、持続可能な地域社会形成の一助とすることを大きな目的としています。本講座は、歴史学者である本学学長井口和起が塾長となり、学びの場を創りました。具体的には、岩波新書シリーズ日本近現代史をテキストに日本の近現代を学び議論することから福知山の過去と現在を振り返り未来を描く視点を獲得すると共に学びのコミュニティ形成を目指して平成28年11月に開講しました。

開塾に向けて塾長井口学長は次のメッセージを発信しました。「私たちはどんな時代を生きているのか？この地域はどう変わってきて、これから

どう変えていけるのか？こんなことを考える出発点になればと企画しました。少し量が多いので大変かも知れないけれど、さまざまな人たちと同じ本と一緒に読み話し合うと、人によって読み方に大きな違いがあることにも気づかされて面白くなっていきます。仲間に加わってくださる社会人の方や大学生・高校生のみなさんを募っています。」この呼びかけに答えて、本公開講座は始まりました。

1年目の昨年度は、塾長井口学長と塾生の活発な問答が行われ、近現代史への関心と理解を深める学びのコミュニティが形成されました。

2年目となる今年度は、1年目に集った塾生有志が運営に参画し、大学と市民が共につくる学びの場となりました。



平成 29 年度 井口学長塾 実施状況

回数	日時	場所	テーマ	参加人数
第 1 回	6月 24 日 (土)	古本と珈琲モジカ	概ね 2 回で 1 冊のペースで読書会を進めています。	26 人
第 2 回	7月 15 日 (土)	古本と珈琲モジカ		25 人
第 3 回	7月 29 日 (土)	古本と珈琲モジカ		19 人
第 4 回	8月 12 日 (土)	古本と珈琲モジカ		21 人
第 5 回	8月 26 日 (土)	古本と珈琲モジカ		23 人
第 6 回	9月 9 日 (土)	古本と珈琲モジカ		中止
第 7 回	9月 23 日 (土)	古本と珈琲モジカ		23 人
第 8 回	10月 7 日 (土)	古本と珈琲モジカ		24 人
第 9 回	10月 21 日 (土)	古本と珈琲モジカ		21 人
第 10 回	11月 4 日 (土)	古本と珈琲モジカ		23 人
第 11 回	11月 18 日 (土)	古本と珈琲モジカ		18 人
第 12 回	12月 2 日 (土)	古本と珈琲モジカ		28 人



地域創生セミナー

〔概要〕

市民の生涯学習の推進とともに大学を身近に感じてもらう場とすることを目的に、本学では市民学習事業を推進しています。この「地域創生セミナー」は、専門性を高めた講座としての性格を有

します。また、本セミナーは、本学教員や他大学教員等により構成される地方創生研究会が中心となり、地域課題に対してテーマを企画し、大学内外からテーマに合った講師を招き実施します。

〔詳細・内容〕

第1回セミナー

タイトル：「ローカル」を活かした事業展開と雇用創出

講演者：立命館大学 上席研究院 内山 昭 氏

前 福知山市中小企業サポートセンター長 福田利治 氏

コメンテーター：立命館大学 田中祐二 教授

司 会：福知山公立大学 芦田信之 教授

開催日：平成 29 年 7 月 1 日 14 時～17 時

場 所：福知山公立大学 4 号館 4 階大会議室

参加者：12名

第2回セミナー

タイトル：学生が参画する多世代交流型自治活動を考える～高齢者宅やシェアハウスに暮らし地域とつながる～

講演者：福井大学大学院工学研究科 菊地吉信 准教授

話題提供者：株式会社 KOHBU 共同経営者／ハウス事業部マネージャー 高橋健太 氏

司 会：福知山公立大学 谷口知弘 教授

開催日：平成 29 年 12 月 8 日 19 時～21 時

場 所：市民交流プラザふくちやま 3 階会議室 3-3

参加者：19名

第3回セミナー

タイトル：高齢ドライバーによる交通事故の実態と運転行動～運転免許返納問題をめぐって～

講演者：帝塚山大学 蓮花 一己 学長

司 会：福知山公立大学 富野 暉一郎 副学長

開催日：平成 30 年 1 月 20 日 15 時～17 時

場 所：市民交流プラザふくちやま 4 階会議室 4-1

参加者：29名

第4回セミナー

タイトル：自然災害とオペレーションズ・リサーチ (OR)

講演者：政策研究大学院大学名誉教授・日本 OR 学会長 大山 達雄 氏 他

司 会：福知山公立大学 三品 勉 教授

開催日：平成 30 年 2 月 10 日 14 時～17 時

場 所：福知山公立大学 4号館 4階大会議室
参加者：18名



第1回セミナー



第2回セミナー



第3回セミナー



第4回セミナー



市民学習・キャリア支援センター事業

子ども・若者学び支援事業

〔概要〕

本事業は、本学の有する「知」と「ネットワーク」を活用して、子ども・若者の学びとキャリア教育を支援するものです。

具体的には、下記2つの講座を実施しました。

〔詳細・内容〕

①児童館国際交流会

児童達の学習環境多様化を目指し、小さい頃から国際的文化交流活動を通じて、異文化理解と友好親善を深めること、又、本学学生が主体となり地域に貢献すると共にイベント企画能力・運営能力等を鍛えることを目的に実施しました。

日 時	児 童 館	概 要	参加者数
7月8日(土)	前田児童館 今福館長 雀部小学校を中心	中国文化紹介、 水ギョーザ作り等	35人
7月15日(土)	庵我児童館 内田館長 庵我小学校を中心	中国文化紹介、 ジャージャー麺作り等	10人
10月7日(土)	丘児童センター 藤田所長 惇明小学校を中心	中国及び食文化の紹介 八宝粥作り、 太極拳披露等	21人
平成30年 1月20日(土)	南有路児童館 森島館長	インドネシア及び 食文化の紹介 インドネシア料理体験、 試食会等	26人
2月10日(土)	堀児童館 岩田館長 大正小学校を中心	タイ及び食文化の紹介 タイスキ作り体験、 試食会等	17人

②「富野副学長の天文教室～美しい宇宙のことをもっと知ろう!～」

宇宙と比較して取るに足りない私たち一人ひとりが、美しく広大な宇宙を知り感動することができる素晴らしい存在であることを知り、力強く生きる力を育てる一助とすることを目的に開催しました。

日 時	場 所	テ ー マ	講 師	参加者数
12月22日 (金)	福知山市 児童科学館	「美しい宇宙のことを もっと知ろう!」	福知山公立大学 副学長 富野 暉一郎	130人

① 児童館国際交流会



② 「富野副学長の天文教室」



市民学習・キャリア支援センター事業

京都高齢者大学校 北近畿校 時事問題、歴史、健康の3講座

永い人生における教養の向上、仲間づくり、生きがいの創造、よりよい生活設計や積極的な社会参加を行う

【概要】

京都高齢者大学校は「永い人生における教養の向上、仲間作り、生きがいの創造、よりよい生活設計や積極的な社会参加を行う」ことを目的に平成25年に京都市内で開校されました。敗戦直後に生まれた京都人文学園の伝統を受け継いだ関西文理総合学園・長浜バイオ大学が運営する高齢者・

社会人の学びの場です。

中丹以北の地域の方々がこの学びの場に参加しやすくなるように福知山公立大学と京都高齢者大学校が共催し、本学を「京都高齢者大学『北近畿校』」として開校しました。

本年度は下記の開学記念公開講座及び講座を実施しました。

【詳細・内容】

【開学記念公開講座】

第1回：遺伝子組み換え食品は本当に危険か

講師：京都高齢者大学校学長 長浜バイオ大学学長 蔡 晃植 氏

日時：平成29年6月14日（水）14時～16時

場所：福知山公立大学 4号館4階4401教室

第2回：アンサンブルのひとつき

講師：白井 篤（ヴァイオリン）氏：NHK交響楽団2ndヴァイオリン次席奏者

杉江 洋子（ヴァイオリン）氏：京都市交響楽団第二ヴァイオリン副主席奏者

北口 大輔（チェロ）氏：日本センチュリー交響楽団首席チェロ奏者

金本 洋子（ヴィオラ）氏：京都市交響楽団ヴィオラ

日時：平成29年7月19日（水）14時～16時

場所：ハピネスふくちやま市民ホール

第3回：現代日本の経済政策を問う

講師：同志社大学ビジネススクール 教授 浜 矩子 氏

日時：平成29年8月22日（火）14時～16時

場所：福知山公立大学 4号館4階4401教室

【講座】

○時事講座 毎月第3火曜日 14時～16時

回数	日時	会場
第1回	9月19日（火）	福知山公立大学 4号館4階 4403 教室
第2回	10月17日（火）	
第3回	11月21日（火）	
第4回	12月19日（火）	
第5回	1月16日（火）	

○歴史講座 毎月第3水曜日 14時～16時

回数	日時	会場
第1回	9月20日(水)	福知山公立大学 4号館 4階 4401 教室
第2回	10月18日(水)	
第3回	11月15日(水)	
第4回	12月20日(水)	
第5回	1月17日(水)	

○健康講座 毎月第3木曜日(但し第2回は第3金曜日) 14時～16時

回数	日時	会場
第1回	9月21日(木)	福知山公立大学 4号館 4階 4402 教室
第2回	10月20日(金)	
第3回	11月16日(木)	
第4回	12月21日(木)	
第5回	1月18日(木)	



まちびとゼミ

〔概要〕

「教育のまち福知山」では、伝統文化や歴史、芸術からスポーツに至るまで、多くの人々や団体が創作や研究、実践に取り組んでおり、作家や指導者も多数いらっしゃいます。また、交通の要衝として古くから商業が集積してきた「商業のまち福知山」は、その土地柄、高い専門性を有した事業者や職人も多くおり、このような高い専門性を有する方々は市民とっても大学にとっても重要

な地域資源です。

そこで、このような市民が講師となってつくる学びの場を「まちびとゼミ」と名付けて、学生と市民が交流を楽しみながら、学びを深める場を企画しました。

本年度は「まちびとゼミ」の初年度となっており、「おもろい書道」、「福知山の歴史文化に触れる～学ぶ！習う！踊る！福知山踊りとドッコイセまつり」の2つの試みを実施しました。

〔詳細・内容〕

【おもろい書道】

第1回

日 時：平成 29 年 5 月 27 日（土）10 時～11 時 30 分
会 場：福知山公立大学 北近畿地域連携センター カフェスペース
講 師：谷口蘇光先生（福知山在住の書道家）
参加者：7 名（内、学生 2 名）

第2回

日 時：平成 29 年 6 月 24 日（土）10 時～11 時 30 分
会 場：福知山公立大学 北近畿地域連携センター カフェスペース
講 師：谷口蘇光先生（福知山在住の書道家）
参加者：8 名（内、学生 2 名）

第3回

日 時：平成 29 年 7 月 15 日（土）10 時～11 時 30 分
会 場：福知山公立大学 北近畿地域連携センター カフェスペース
講 師：谷口蘇光先生（福知山在住の書道家）
参加者：8 名（内、学生 2 名）

第4回

日 時：平成 29 年 9 月 30 日（土）10 時～11 時 30 分
会 場：福知山公立大学 北近畿地域連携センター カフェスペース
講 師：谷口蘇光先生（福知山在住の書道家）
参加者：7 名（内、学生 1 名）

第5回

日 時：平成 29 年 10 月 28 日（土）10 時～11 時 30 分
会 場：福知山公立大学 北近畿地域連携センター カフェスペース
講 師：谷口蘇光先生（福知山在住の書道家）
参加者：7 名（内、学生 1 名）

【福知山の歴史文化に触れる～学ぶ！習う！踊る！福知山踊りとドッコイセまつり】**第1回「学ぼう！～福知山踊りと福知山ドッコイセまつりの歴史と魅力」**

1. 日 時 平成 29 年 7 月 19 日 (水) 16:10～17:40
2. 場 所 福知山公立大学 4 号館 4 階 4401 教室
3. レクチャー 福知山踊振興会代表 田村卓巳氏、
踊り体験：福知山踊振興会
4. 参加者数 24 名

第2回「習おう！踊ろう！ドッコイセまつり踊り練習会」

1. 日 時 平成 29 年 8 月 10 日 (木) 19:00～20:00
2. 場 所 福知山商工会議所 4 階
3. 参加者数 41 名

※福知山ドッコイセまつり実行委員会主催のドッコイセまつり踊り練習会と共同で開催しました。



市民学習・キャリア支援センター事業

社会人・キャリア支援事業 まちづくりの理論と手法～知恵を集める伝える方法

〔概要〕

多様な主体が協働で進めるまちづくりを創造的にするための知恵を集める「ワークショップ」と

伝える「プレゼンテーション」の基本的な理論と技法を体験的に学び、現場に活かす技術を身につけることを目的に実施しました。

〔詳細・内容〕

【社会人キャリア支援事業「まちづくりの理論と手法～知恵を集める伝える方法」】

第1回 協働型まちづくりとワークショップ

～知恵を集め協働で未来を創造する手法「ワークショップ」とは

日 時：平成30年2月21日（水）19時～21時

会 場：市民交流プラザふくちやま 会議室4-1

講 師：福知山公立大学 地域経営学部 谷口 知弘 教授

参加者：31名

第2回 協働の過程をわかりやすく楽しくする対話の見える化

～思いを引き出し伝える話し合いの視覚化を学ぶ。体験する。

日 時：平成30年2月28日（水）19時～21時

会 場：市民交流プラザふくちやま 会議室3-2

講 師：NPO法人場とつながりラボ home's vi 篠原 幸子 氏

参加者：20名

第3回 構想や思いを伝えるプレゼンテーションとプレゼンス

～聞き手の心に火をつける！プレゼンテーション術

日 時：平成30年3月7日（水）19時～21時

会 場：市民交流プラザふくちやま 会議室4-1

講 師：福知山公立大学 地域経営学部 杉岡 秀紀 准教授

参加者：21名



第1回

協働型まちづくりとワークショップ



第2回

協働の過程をわかりやすく楽しくする対話の見える化



第3回

構想や思いを伝えるプレゼンテーションとプレゼンス



福知山公立大学 北近畿地域連携センター／市民学習・キャリア支援センター

平成29年度 年次報告書

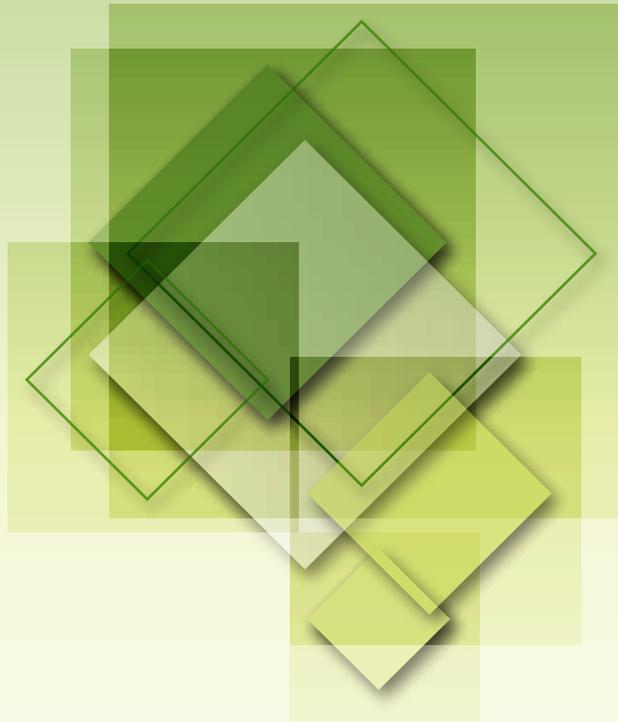
平成30年3月 発行

発行所 福知山公立大学 北近畿地域連携センター
市民学習・キャリア支援センター

〒620-0886 京都府福知山市字堀3370
TEL: 0773-24-7151 FAX: 0773-24-7152
E-mail: kita-re@fukuchiyama.ac.jp

印刷所 株式会社タカギ印刷





 福知山公立大学

Kita-re

〒620-0886 京都府福知山市字堀 3370
TEL 0773-24-7151 FAX 0773-24-7152 Mail kita-re@fukuchiyama.ac.jp
<http://www.fukuchiyama.ac.jp>